

# 令和6年第3回定例会一般質問要旨

## ◎渡辺議員

### 1. 町長のネパール出張について

現在、佐呂間町には数カ国からの技能実習生、特定技能外国人の方が働いていますが、それらの国の1つとなるネパールへ町長は今年の5月に出張しました。

前定例会行政報告でありましたが、改めてなぜネパールへ出張されたのか、それまでの経緯、目的、理由について伺います。

### 2. 外国人労働者の受入支援について

特定技能外国人にとって佐呂間町での生活が豊かで幸せな時間となるよう、佐呂間町民として温かく迎え入れ、関係団体との連携を密にし、支援していくことが大切であるという町長の思いは共感できるものです。

外国人労働者について、特定の国、受入れ事業者、仲介業者、受入れ形態等に関わらず、全ての外国人労働者に対し同じように温かく迎え入れることが重要と考えますが、町長の考えを伺います。

# 令和6年第3回定例会一般質問要旨

## ◎高橋議員

### 1. 武田町政4年間の検証

武田町政1期4年が満期となり、新たな決意と信念のもと2期目の舵が切られました。その1期目において通常業務は元より、川根町政からの継続事業や武田町政からの新たな事業を担ってきました。

- ①それらの事業の中で、思い通りの成果を上げることができなかったものの中で、大きなことはどのようなものがあったのか伺います。また、それらに対して行った是正措置や有効性の評価に対して伺います。
- ②1期目に行った事業の中で、今期の継続を考えていない事業及び新たに検討している事業があるか伺います。

### 2. 交流・関係人口について

1期目の所信表明の中に、「交流・関係人口の拡大」をもとに人口減少の克服に取り組むとありました。

- ①交流・関係人口の拡大の1期目の成果はどうだったのか、またそれらの評価としてどのように捉えているのか伺います。
- ②交流・関係人口の拡大及びまちづくり、人口減少対策には地域おこし協力隊のパワーが必要不可欠と考えております。今現在も複数名の協力隊が在籍し、新たな募集もかけていますが、今後の協力隊の立ち位置及び人数などについてどのような考えをお持ちなのか伺います。
- ③武田町長肝いりの施策「佐呂間町サポーターズ倶楽部」、関係人口増に欠かせない存在かと思われませんが、関係人口以上のつながりとして何らかの考えをお持ちなのか伺います。

### 3. 町民が主役のまちづくりについて

今期の所信表明「6. 町民が主役で～」の中に、町民から頂いた意見によりハイヤー助成事業に免許返納者を加えたとあります。このように、町民からの直の声というものはとても大切に、まちづくり・まちの成長には必要不可欠との思いから、「町政懇談会」などについてどのような考えをお持ちなのか伺います。

# 令和6年第3回定例会一般質問要旨

## ◎但木議員

### 1. 所信表明をうけて

2期目の町政運営にあたり、7つの基本政策が打ち出されました。そこでは75歳以上の人口比率が令和5年の22.5%が5年後には25.4%となり、4人に1人が75歳以上となると示され、こうした中でも「住みなれた家でいつまでも自立した生活を送ることのできる」支援を推進していく、更には「町民が主役で暮らしやすい町づくり」の推進とありますが、超高齢化がすすむ町づくりについてどのような具体策を考えているのかお伺いします。

### 2. 健康保険証の廃止について

12月2日に現行の健康保険証が廃止されることで、これからどうなるのかと不安になっている方が少なくありません。そこで、今の保険証が有効期限まで使えること、マイナ保険証を持っていなくても、申請することなく資格確認書が交付されること等について、廃止までの期間継続した周知が必要なのではと思いますが、その考えはあるのかお伺いします。

# 令和6年第3回定例会一般質問要旨

## ◎面 議 員

1. 今までのルートインの経過とこれからのルートインの継続について  
ルートインにおいては、過去に町予算を使って施設の改修や関連施設の無償譲渡を行ったものの、宿泊施設や日帰り入浴施設としての営業が休止して長くなります。町の観光施設として重要なものと考えていますが、以下についてお伺いします。

①ルートインの施設の老朽化、劣化等が危惧されますが宿泊施設として再営業する予定の可否、ルートインとは再営業について協議等されているのか。

②再営業する場合、施設の改修等に町からも補助金等なにかしらの形で支出する可能性はあるのか。

③町の所有ではないことは承知しているが、サロマ湖に面し、大きな施設であるため地震、津波等災害や老朽化による施設の倒壊、燃料漏洩によるサロマ湖をはじめ周囲への影響が懸念されるためルートインへ適切な管理がされているか確認や、管理の要請をしているのか。また、倒壊やサロマ湖への燃料漏洩が万が一起きた際に対応するマニュアル等準備はできているのか。

# 令和6年第3回定例会一般質問要旨

## ◎三田議員

### 1. 公共施設の今後の運営について

現在計画している新庁舎には、防災の機能を備えてコミュニケーションをとれるスペースの設置が住民の要望でもあります。新庁舎建設の際にはそうした要望を検討して頂きたいと思います。また、本町の公共施設は、公共施設等総合管理計画や個別の長寿命化計画により維持管理を行っていますが、施設自体の老朽化は否めません。中でも特別養護老人ホームは入所者が24時間生活をする施設ですが、昭和50年に建設され、今後の利用について安全性などに不安を感じます。長期的な視野で他の公共施設も建替えや集約化を考えていく必要があると思いますが、今後の公共施設維持管理をどのように考えているのか伺います。

### 2. 避難所の運営について

本町の新庁舎建設に伴い、議員の中の議員会で直近で新設された小清水町役場、美幌町役場へ庁舎の視察を行いました。視察先では、避難所としての利用を考え段ボールベッド、プライベートスペースを確保するためのパーティション、食料など様々な備蓄をしていました。本町では、避難所の開設・運営についてどのようなマニュアルを作成しているのか、また、ペット同伴の避難者への対応についてはどのように考えているのか伺います。